

2020年度NSN定期総会開催

2020年度のNSN定期総会は、コロナ禍のため延び延びになっていきましたが、10月24日(土)に高野台駅前地域集会所において開催されました。議題は左記の通りですが、役員改選以外の詳細については2頁以降に掲載してあります。また規約の改定等については省略しました。

- 第1号議案 2019年度活動報告
- 第2号議案 2019年度会計報告
- 第3号議案 2020年度活動計画
- 第4号議案 2020年度一般会計予算
- 第5号議案 NSN規約の制定
- 第6号議案 NSNの会則及び内規の改定
- 第7号議案 役員等改選

我々高齢者にとって油断できない日々が続きますが、皆様お健やかに過ごしていきましょう。

私達の心と身体の活動の一部を支えてきたNSNも、初のシニアセミナー中止等今年度前半は活動停止を余儀なくされました。今回の総会では、新役員等選任のほか、NSN規約・予算等を決定しました。今後は、新型コロナを適切に恐れ、出来るだけ

の感染防止策を講じながら、NSNの活動を徐々に再開していきます。会員の皆様のご協力・ご参加をお願い致します。

NSN会長 武藤 哲

【新役員等・作業部会世話役】

〈会則規定役員等〉

会長 武藤 哲(トントンねりま)

副会長 大貫 雅弘(ひまわり)

事務局 桂 幸嗣(みんなの会)

事務局 久保田 秀夫(一笑会)

会計 井上 隆雄(いちご会)

会計監査 阿部 久美子(さわやか17)

会計監査 斉藤 義美(ココロ30)

〈作業部会世話役〉

シニアセミナー委員会 鈴木 光夫(ふたば会)

サマーフェスティバル委員会 未定

会報/NSN編集委員会 丸山 敏雄(虹の会)

NSN存続委員会 大貫 雅弘(ひまわり)

長寿きずな部会 武藤 哲(トントンねりま)

セカンドライフ研究会 角地 徳久(ひとみ会)

WHOクラブ 岡部 史生(三三の会)

【ねりまシニアセミナー委員会始動】

第27回ねりまシニアセミナー委員会ですが、9月5日から活動を開始しました。

これから毎月第1水曜日に開催されます。メンバーは、NSNの比較的新しい会の会員から選出された委員です。

今年はコロナ感染の影響により、開催できなかったため、名称は第27回を引き継ぐことになりました。

広報する時期には、まだコロナ禍が完全に沈静化するとは思えないので、その対策も一つの議題となっていますが、コロナリホールという広い会場で、定員に対して1/10程度であり、換気設備も充分です。入場時の検温も徹底されるので、安心して開催できると思われます。

【オープン参加行事】

☆ミニブリッジを楽しむ会(四水会)

(日時) 毎月第4水曜日 14:00~16:30

(場所) 男女共同参画センター エーる

(会費) 無料

(申込) ひとみ会 角地(09004800005)

【編集後記】

コロナ禍のなか、NSNでもより動き始めました。毎月の運営連絡会や来年の「ねりまシニアセミナー」・WHOの「スプリング・アフタヌーンコンサート」の準備がすすんでいます。コンサートについては次号に詳細をお知らせします。(五)

2020年度ねりまシニアネットワーク(NSN)定期総会報告

10月24日(土)に開催された2020年度ねりまシニアネットワーク定期総会において、以下のとおり議案が承認・決定されました。

I.2019年度活動報告(第1号議案)

区分・事業名	事業内容・担当等
1.ねりまシニアセミナー (特別会計事業)	①第26回ねりまシニアセミナー 5月12日(日)13:00~17:00 場所:練馬区民・産業プラザ 3階 ココネリホール 〇プログラム 第一部 基調講演『シニア世代から発信「三方よし」の地域づくり』 講師 藤原佳典氏 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム研究部長 第二部 仲間づくりとねりまシニアネットワーク ①参加費1,000円、既存会員は参加費500円で第一部のみ参加可。 交流会(茶菓子程度)は無料とし、ねりまシニアネットワークから15,000円の援助を受けた。 ②参加者38名。設立準備会(5月18日、5月26日)を経て新同期会発足、設立総会(6月16日)で会名を「Rei 1」と決定。創立メンバーは17名。
2. 構成団体会員交流事業	
①サマーフェスティバル (特別会計事業)	①8月3日(土)13:30~16:30ココネリ3階ホールで開催。203人参加。 ②第1部のイベントは、ソプラノ歌手金見美佳氏による日本の歌等。 ③新同期会「Rei 1」を紹介した他、クイズ、抽選会等の催しを行った。 ④次年度の世話役は武藤になり準備を始めた。
②交流事業	さわやか'17が11月20日にバス旅行を実施。参加者は35名で、つくば宇宙センター等を見学した。
3. 会員の学習・啓発・研究事業	
①セカンドライフ研究会	4月18日に第5回研究会「在宅の限界」、7月18日に第6回研究会「私と家族の『老病死』」を開催して終了。引き続き、セカンドライフ研究会その2で人生100年をテーマにした新しい研究会の開催を企画し、10月10日に第1回を開催。全員参加型のグループトークをメインとして、具体的なテーマを語り合った。2020年1月16日第2回「体の健康—運動・食事・睡眠」を行った。
②NSN存続検討委員会 略称:存続委員会	①新同期会メンバーにとっては、ねりまシニアネットワーク(NSN)とNSNの会の関係等が理解しにくいとの意見を受け、武藤会長がねりまシニアネットワーク(NSN)の規約案、NSNの会の会則改定案等を提案した。来年度役員案とともに2020年度総会で最終決定の予定。 ②ねりまシニアネットワーク(NSN)の活性化、新同期会会員の早期脱退防止の対策検討は継続審議。
③「NSNの歩み」編纂委員会	五十嵐、丸山を中心に25年史編纂中(ねりまシニアネットワークの歩み)
4. 社会貢献事業	
①公開講演会 (WHCクラブとの共催事業)	①秋の講演会は中止。中止は本年のみで、基本的には開催の方針。 ②2月28日に予定していた演奏会は、感染症の流行が加速化しているため中止。申込み受付用の電話の問題等が発生したが、ねりまシニアネットワークのサポートと関係各所で最善の事務処理をめざした。
5. 広報活動	
①NSN会報発行	NSN会員向け情報誌、年6回隔月発行(4、6、8、10、12、2 各月号)
②インターネットによる NSN事業の紹介・PR	NSNホームページ及び外部サイト(シニアナビねりま等)を利用し、NSN事業の紹介・PR
6. 会議	
①定例運営連絡会	毎月第4土曜日午後開催(練馬高野台駅前地域集会所)
②定期総会	2019年4月27日開催(練馬高野台駅前地域集会所)
③役員会	随時開催

Ⅱ. 2019年度会計報告(第2号議案)

(1) 一般会計

項目	金額	備考	(参考)前年度
収入			
前年度繰越金	198,235		206,785
会費	57,000	19団体×@3,000	54,000
返却金	70,000	第26、27回ねりまシニアセミナー	0
銀行利息	0	りそな銀行石神井支店普通預金	1
計	127,000		260,786
支出			
会場費	0	会場使用料	600
印刷費	8,399	会議用資料	25,308
会報作成費	26,536	会報等印刷代	
通信費	1,850		360
事務用品費	2,639		335
補填金	15,000	第26回ねりまシニアセミナー	13,822
貸出金	75,232	第26、27回ねりまシニアセミナー	20,000
雑費	16,200	山本前会長葬儀供花	2,126
計	145,856		62,551
差引	179,379	次年度繰越金	198,235

(2) 特別会計

①第26回ねりまシニアセミナー会計(自2019年2月1日 至2019年6月30日)

項目	金額	備考	(参考)前回
収入			
前回繰越金	0		44,281
参加費	57,000	38名×1,000 38名×500	25,000
助成金	32,000	練馬区	25,000
交流会補填金	15,000		13,822
NSN借入金	70,000		0
計	174,000		108,103
支出			
会場費	2,503	会場使用料、会議費	0
講師関係費	35,000		30,000
資料作成費	31,123	テキスト作成・コピー代	20,390
通信費	5,400	テキスト送料	9,930
事務用品費	3,983	名札ケース・筆記具等	2,160
交流会費	25,949		0
NSN借入金返済	70,000		0
交流会補填金	0	交流会費不足分充当	45,623
計	173,958		108,103
差引	42	次回繰越金	0

②第27回ねりまシニアセミナー会計(自2019年11月17日 至2020年3月4日)※中止

項目	金額	備考	(参考)前回
収入			
前回繰越金	42		0
参加費	0		57,000
助成金	0	練馬区	32,000
NSN借入金	20,000		70,000
NSN助成金	25,232		15,000
計	45,274		174,000
支出			
講師関係費	0	講師謝礼等	35,000
資料作成費	21,340	テキスト作成・コピー代等	31,123
事務用品費その他	3,934		11,886
交流会費	0		25,949
NSN借入金返済	20,000		70,000
計	45,274		173,958
差引	0	次回繰越金	42

③サマーフェスティバル会計(紙面の関係で合計金額のみ)

項目	金額	備考	(参考)前年度
前年度繰越金	73,350		33,471
収入	406,000	参加203名×2,000円	372,000
支出	422,585		332,121
差引	56,765	次年度繰越金	73,350

※参考 WHCクラブ会計(紙面の関係で合計金額のみ)

項目	金額	備考	(参考)前年度
前年度繰越金	35,745		46,766
収入	33,784	練馬区助成金	202,766
支出	67,569		167,021
差引	1,960	次年度繰越金	35,745

Ⅲ. 2020年度活動計画(第3号議案)

区分・事業名	事業内容・担当等
1.ねりまシニアセミナー (中止：特別会計事業) 新型コロナ感染拡大のため、3月末に中止決定	①第27回ねりまシニアセミナー 5月24日(日)13:00~17:00 場所：練馬区民・産業プラザ 3階 ココネリホール ○プログラム 第一部 基調講演 『歳を重ねるのは自由になること』 講師 土田京子氏 アカサ音楽教育研究所 所長 第二部 仲間づくりとねりまシニアネットワーク (NSN) 交流会(応募者全員参加) 16:15~17:00 ②2021年5月16日(日)ココネリホール予約済。開催可否・方法を今後検討。
2.構成団体会員交流事業	
①サマーフェスティバル (中止：特別会計事業)	8月16日、ココネリホールで開催予定(練馬混成合唱団参加)だったが中止。来年度以降について、開催可能な時期/方法等を今後検討。
②交流事業	各種オープン行事の継続をNSNとして支援。バス旅行(さわやか17)中止。再開時期は世話役に委ね、参加は各人の判断とする。ミニブリッジは6月再開。
③NSN会報発行	NSN会員向け情報誌。原則として年6回隔月発行(4、6、8、10、12、2各月) ・今年度は6月号を休刊、8月号は「新型コロナウィルス特集」。
3.学習・啓発・研究事業	
①セカンドライフ研究会 その2(4月・7月中止)	3密を避ける工夫をして、早期再開を模索。グルーブトークを重視。4・7・10・1月の第3木曜日開催予定。第3回「私の生きがい/たとえば社会参加」、第4回「医療との向きあい方」、来年度以降も継続の予定。
②NSN存続検討委員会 略称：存続委員会	9月再開を目指す。①NSNに所属してよかったと思える魅力探し・イベントの提案、②新同期会の会員退会防止策等につき、検討の予定。
③オンライン活動の検討	感染症対応のため、オンラインでの会議や各種活動に関する検討を行う。この分野に詳しい各会会員へ協力を要請する。
④この指とまれ!プロジェクト (新規事業等活動支援)	若い会等からの新規事業・活動の提案を後押しするため、NSNとして事業開始時のチラシ印刷代等を負担。ノウハウの提供も呼び掛ける。
4.社会貢献事業	
公開講演会 (WHCクラブ共催事業)	①新型コロナ予防ワクチン普及等の実現後の再開を目指す。秋の講演会は見送り。 ②早春の演奏会は、'20年2月の中止時に本年度中の開催を約束した経緯。会場は確保しておき、可能な状況になれば開催。可否・日程は今後調整。
5.広報活動	
①シニアナビねりまの活用	練馬区管理のシニア向けポータルサイトを積極的に利用して、シニアセミナー及びNSN事業の紹介・PRを実施する。
②インターネットによるNSN事業の紹介・PR	現在のNSNホームページ(HP)を維持しつつ、NSN会員を対象に新たなHPの立上げの検討に協力してくれる人材を募る。
6.会議	
①定例運営連絡会(月例会)	毎月第4土曜日午後開催(練馬高野台駅前地域集会所)
②定期総会	7月25日開催(ココネリ研修室2)延期
③役員・世話役等打合せ	随時開催

Ⅳ.2020年度一般会計予算(第4号議案)

項目	金額(円)	備考
前年度繰越金	179,379	
単年度収支計画		
収入		
会費	54,000	3,000円×18団体
収入計	54,000	
支出		
会場費	0	
一般印刷費	8,000	会議用資料他
会報作成費	9,500	モノクロ版6回
通信費	4,000	携帯電話維持費3,000円等
事務用品費	2,000	
新規事業等活動支援費	5,000	この指とまれ!プロジェクト
雑費・予備費	1,500	
新型コロナ対策費	10,000	非接触型体温計等
NSNの歩み 印刷費	30,000	
携帯電話購入費	10,000	
支出計	80,000	
収入・支出差異	▲ 26,000	繰越金取り崩し
次年度繰越金(見込)	153,379	